

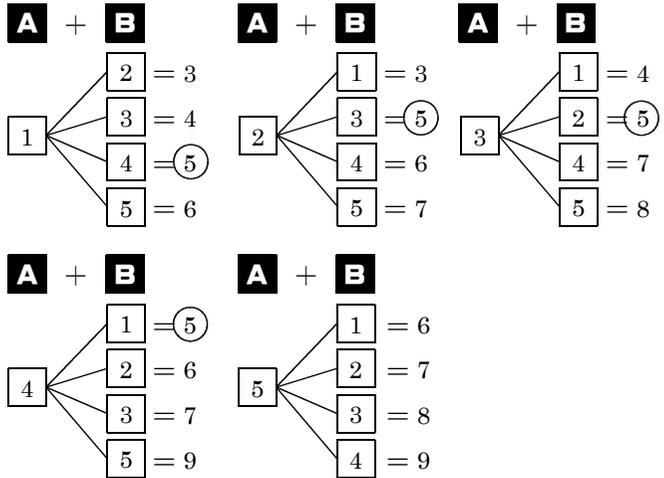
1枚ずつ取り出す問題

⇒ 1回目,2回目を区別して樹形図を書く。
2回目に同じカードは使えない。

③整数が1つずつ書かれた5枚のカード1. 2. 3. 4. 5があります。これをよくきって1枚ひき、その数をAとします。残りの4枚からもう1枚ひいた数をBとするとき、次の確率をそれぞれ求めなさい。



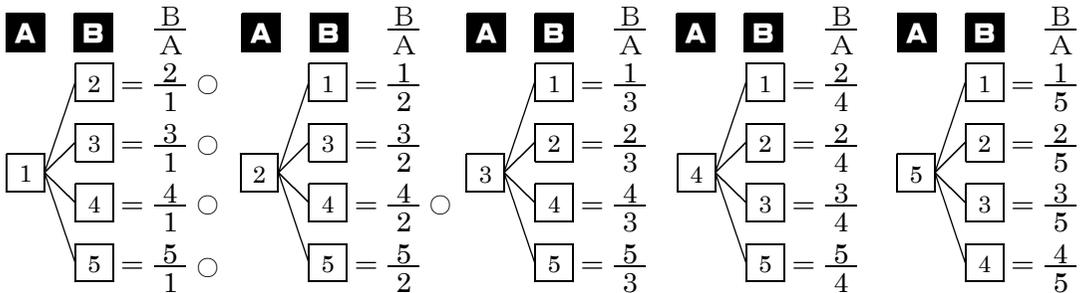
(1) $A + B = 5$ になる確率



考え方 全部で20通り、 $A + B = 5$ になる場4合通り

答え $\frac{4}{20} = \frac{1}{5}$

(2) $\frac{B}{A}$ が整数になる



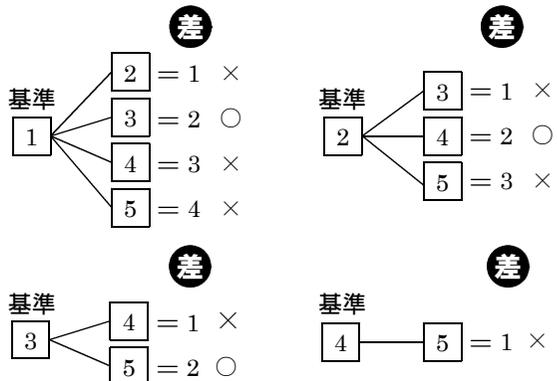
考え方 全部で20通り、 $\frac{B}{A}$ が整数になる場合5通り

答え $\frac{5}{20} = \frac{1}{4}$

同時に取り出す問題

…基準に使ったカードは2度目からは取り除いて考える。

① 1, 2, 3, 4, 5の数字が1つずつ書かれた5枚のカードがあります。これをよくきってから同時に2枚ひくとき、2枚のカードに書かれた数の差が2になる確率を求めなさい。



考え方 全部で10通り、差が2になる場合3通り

答え $\frac{3}{10}$